

タッチ・コミュニケーション®の 特別なベビーマッサージ



赤ちゃんに優しくふれながら
声をかけたり、見つめ合ったり
抱っこしたり、歌ったり
親も子どももお互いタッチで
いっしょに楽しむ時間が
子どもの心を育み、親子の絆を築きます。



タッチの特別なベビーマッサージ効果

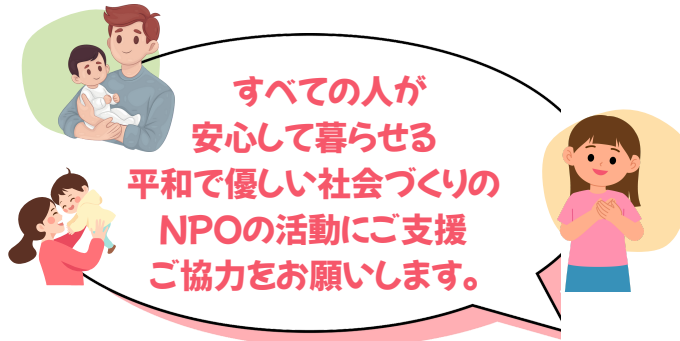
- ✓ 身体的発達促進効果・就寝促進効果
- ✓ 親と子、双方のストレス軽減効果
- ✓ 親のカウンセリングマインドが高まる
- ♥ **アタッチメントが上手になる**
- ⇒ 子どもの**非認知能力が高まる**
- ⇒ 生涯にわたって**高い幸福度へと繋がる**

非認知能力とは？

- 👉 人と協力する力
- 🎯 くじけず挑戦する力
- 💬 感情をコントロールする力
- 🌟 答えのない課題解決に向けての発想力



テストでは測れないこれらの力は、乳幼児期のアタッチメントにより育ちます。



すべての人が
安心して暮らせる
平和で優しい社会づくりの
NPOの活動にご支援
ご協力をお願いします。

NPO正会員

正会員は議決権を有します。
(委任状での出席可) 指導者
養成講座も受講できます。

個人正会員

- ◆ 入会金: 5,000円
- ◆ 年会費: 10,000円
- 🏢 団体正会員
- ◆ 入会金: 20,000円
- ◆ 年会費: 50,000円

NPO賛助会員

賛助会員は議決権は有
しません。お気持ちでご
支援くださる方へ

個人賛助会員

- ◆ 入会金: 3,000円
- ◆ 年会費: 5,000円
- 🏢 団体賛助会員
- ◆ 入会金: 10,000円
- ◆ 年会費: 30,000円

助成金実績、活動風景は以下からご覧ください



活動実績



協会HP



@T.UJIKI
Instagram



Facebook

📩 お問い合わせはこちらまで
特定非営利活動法人
日本タッチ・コミュニケーション協会
〒730-0015
広島市中区橋本町 2-21-606
☎ 082-555-3468
✉ npojatc2@gmail.com



お問い合わせ先



特定非営利活動法人

日本

タッチ・コミュニケーション
協会

コンセプト「安心の場づくり」

異常気象・AIの脅威など
人類がこれまで経験したことのない
課題に対処し

平和的解決ができる

★ 人間力の高い次世代を

★ 育成するために

活動しているNPO法人です



設立の目的

日本タッチ・コミュニケーション協会は、赤ちゃんから高齢者まで、すべての人々の心と体の健康増進を目指して設立されました。

心の基盤は乳幼児期に築かれます。赤ちゃんの頃からの心のふれあいが将来にわたって、心の安定と生きる力につながります。

私たちは、特に乳幼児期からの心のふれあい**タッチ・コミュニケーション**の普及を推進し、健全な次世代育成に貢献しています。



タッチ・コミュニケーション®とは

子どもから大人まで心のふれあいを大切に
したコミュニケーション方法です。

私たちは、地球上で40億年、無数の命に
繋がれてきた尊い生命です。

「あなたがいてくれて嬉しい」

「生まれてきてくれてありがとう」

お互いの存在を認め合い、気持ちを込めて
交流すること、それが**タッチ・コミュニケーション**です。

インド哲学の「カルマヨーガ」という
結果や見返りを期待しない尊い行為
の行い方をもとに作った造語です。



アタッチメントと

タッチ・コミュニケーション®

子どもが健やかに育つために欠かせないのが
「アタッチメント」です。

赤ちゃんは、不安や恐怖を感じ、心が揺らいだ時、
誰かにくっついて心を立て直そうと泣いて訴えます。
そして、それに応えてもらえて、心が安定する、その
体験が「アタッチメント」です。

「アタッチメント」は心の不安解消システムです。

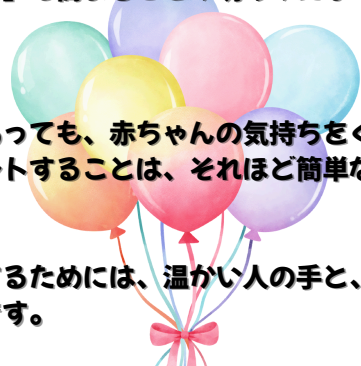
子どもはアタッチメントをくり返し経験することで、
「人は信じられる」「自分には愛される価値がある」
など基本的信頼感、自己肯定感が育まれ、
さらに、「非認知能力」も高まることが明らかになって
います。

しかし、たとえ親であっても、赤ちゃんの気持ちをく
み取り、アタッチメントすることは、それほど簡単な
ことではありません。

赤ちゃんの心が安定するためには、温かい人の手と、
心のケアが必要なのです。

親子の絆を育むスキンシップ、アイコンタクト、優しい
声かけなど、心の触れ合う「**タッチ・コミュニケーション®**」
がアタッチメントに繋がります。

全ての子ども達に「アタッチメント」が与えられる
社会づくりを願って、私たちは「**カウンセリングマイ
インド**」を育む**タッチ・コミュニケーションプログラム**
を普及し、社会に貢献しています。



理事長 宇治木 敏子 (うじき としこ)

広島大学文学部
人文学科 インド哲学専攻



【活動経緯】

1992年より、ストレスマネジメント講師として活動を
スタート、さらに不登校の子どもと親の支援活動を始め
ました。

子どもたちの心の問題と向き合う中で、
乳幼児期の心のケアの大切さに気づきました。



実践的なストレスマネジメント研修を受けるため
インドに出向き、「ベビーマッサージ」と出会いま
した。

2000年から、産婦人科で医師達と、日本初のベビーマ
ッサージの医学的研究を始め、その活動はNHKでも紹
介されました。

その後、急速に「ベビーマッサージ」という言葉が日本
中に広がりました。

2003年NPO法人化し、乳幼児虐待予防活動にも尽力
してきました。

【主な活動と資格】

赤ちゃんから高齢者に至るまで、ニーズに合わ
せた心身のケア、企業・団体のメンタルヘルス
対策など、セミナーや講演を行っています。

- 交流分析士 (准教授)
- TA心理カウンセラー
- ヨーガ・セラピー教師
- アーユルヴェーダバンチャカルマセラピスト
- 青少年育成広島県民会議 指導者
- 文化センター講師 (中国新聞・RCC他)
- 安芸高田市 メンタルヘルスカウンセラー
- 中川産科婦人科 産前産後ケア専任講師 他

